

◇大仙ふるさと博士認定

12月12日（月）は、大仙ふるさと博士「名誉博士」の表彰が大仙市武道館で行われました。「名誉博士」は、100ポイント以上獲得した児童生徒に与えられる賞で、老松博行大仙市長から直接認定証が手渡されました。本校では次の生徒が認定を受けました

- 1年：齊藤 友希奈、佐藤 有斗、武部 希空
 2年：黒田 煌
 3年：打川 蓮、小松 光太郎、杉山 優斗
 鈴木 幹太、中村 航大、村田 大志
 山田 丈一朗



市長から認定証を受け取る杉山優斗さん

12月13日（火）は、大仙ふるさと博士「上級」の表彰が、本校で行われました。「上級」は60ポイント以上獲得した児童生徒に贈られる賞で、伊藤雅己教育長が来校され、認定証を手渡しました。本校では次の生徒が認定を受けました。

- 1年：森元 悠太、山田 銀二郎
 2年：伊藤 旬里、佐藤 美羽



教育長と記念撮影

◇大熱戦！校内球技大会！

12月13日（火）、校内球技大会（学年対抗）が行われました。11月22日（火）に行われる予定だった大曲西中学校との交流球技大会が中止となったため、今回南中だけで行うことになりました。競技種目はバレーボールとバスケットボールです。どの試合も大熱戦となり、1年生が3年生を破る試合もありました。「学年を超えての交流の機会がほしい」という生徒のリクエストに応じて、生徒会が運営を請け負ってくれました。各学年の応援も素晴らしかったです。



◇本校出身のスーパースター



本校出身の守澤太志さん（平成13年3月卒業）は、12月30日に行われる「KEIRINグランプリ2022」に、3年連続で出場します。毎年12月30日に開催されるこの大会は、競輪界最高峰のレースと言われ、一定の条件により選ばれた9人のS級選手による1レースのみの一発勝負です。プロの競輪選手は、日本に約2,300人、この人数は日本のプロスポーツでも最大規模の人数となっています。その中のトップ9人に3年連続選ばれているわけですから、まさに競輪界のスーパースターです。

がんばれ！守澤先輩！！

※学校活性化アンケートへのご協力ありがとうございました。